

# 歴史の扉～江戸時代の庄内藩～

平成28年2月26日(金)～3月30日(水) 於:致道博物館 展覧会場

No.	資料名	内容	年代	西暦	所蔵	備考
<b>酒井家の三河時代</b>						
1	系図	忠次を初代とする系図、6代忠真まで	江戸時代中期		致道博物館	
2	御系譜参考	酒井家の系譜関係を考証して作成	天明2年	1782	同	
3	徳川家康判物写	吉田を中心とする東三河支配を任される	永禄7年	1564	同	
4	濱松籠城之図	歌舞伎演目のひとつ「酒井の太鼓」、三方原の戦いにおける一場面	江戸時代		同	
5	豊臣秀吉朱印状	酒井家次の居城・岡崎城下屋敷の安全を保証する	天正18年 2月6日	1590	同	
<b>庄内入部前後</b>						
6	大宝寺城塙忍分宛行状	直江兼統の庄内支配を示す史料のひとつ	(天正19年)6月6日	1591	鶴岡市 郷土資料館	鶴岡市 指定文化財
7	擬宝珠(三日町橋)	最上氏の鶴ヶ岡城下整備を示す遺物	元和4年11月	1618	致道博物館	
8	最上氏時代の鶴ヶ岡城 絵図(大泉叢誌附図)	最上氏時代の鶴ヶ岡城	江戸時代後期		同	
9	鶴ヶ岡城内道具渡目録	鶴ヶ岡城明け渡しの状況を物語る	元和8年	1622	同	山形県 指定文化財
10	元和8年軍功覚書	最上氏旧臣らの履歴書	元和8年	1622	同	写真で展示
<b>庄内藩領</b>						
11	領知判物	徳川幕府から酒井家の庄内支配を認められた重要文書	寛文4年	1664	同	
12	領知目録	領内の村々を書き出した領知判物に付随する目録	寛文4年	1664	同	
13	庄内領分絵図	江戸後期、田川郡・飽海郡の二郡絵図	天保9年	1838	同	
14	鶴ヶ岡御城下絵図	鶴ヶ岡城下の家臣居住地や寺、百姓地などの把握	明和年間		同	
15	亀ヶ崎城下絵図	亀ヶ崎城下と酒田の湊町	江戸時代		同	
16	羽州庄内鶴岡城絵図	新規石垣を築くために幕府へ提出した城絵図	明暦3年9月8日	1657	同	写
17	大泉叢誌 巻96	全139冊のうち、御判物の保管に関する記事を紹介	江戸時代後期		同	
18	覚	御判物を長持に封印する際の立合人記名	(宝暦11年)巳 11月17日	1761	同	
19	御判物并郡村御帳被指 上候覚帳	御判物を保管している座敷に書き出した覚書	宝永8年 2月29日	1711	同	
20	御判物諸事控	御判物などの書写	宝暦11年3月	1761	同	
21	御判物一件	長持の情報も記載	天明7年3月	1787	同	
22	大泉叢誌 巻127	明和7年分限帳(庄内藩士の名簿録)	江戸時代後期		同	
<b>家臣団、江戸在勤</b>						
23	藩士知行高ならびに姓 名竹札	庄内藩士の名札	江戸時代		同	
24	印章	庄内藩士のハンコ	江戸時代		同	
25	藩邸記	江戸屋敷についての詳細な記録	江戸時代		鶴岡市 郷土資料館	
26	大泉叢誌附図「神田橋 内御上屋敷之御殿絵 図」	江戸神田屋敷の間取り図	江戸時代		致道博物館	
<b>参勤交代</b>						
27	江戸道中絵図	江戸へ上る行程を絵入りで説明	江戸時代		酒田市立 光丘文庫	
28	吉宗公於御白書院諸大名 江御教訓上意之趣	参勤の心得、軍事公役の政道を説く	享保6年 9月26日	1721	致道博物館	
29	寛政并文化度申合箇条 之中江此度朱書入申合 候帳面	江戸登城の際の礼儀・心得	江戸時代		同	
30	酒井左衛門尉溜詰拜命 に伴う諸大名席順変更 の覚書	帝鑑間から溜間への昇格	天保4年 正月16日	1833	鶴岡市 郷土資料館	
31	江戸御在勤中日記 庄 内江御帰着迄	藩主の江戸での動向と庄内帰参まで	安政3年	1856	酒田市立 光丘文庫	

京都御使、朝鮮通信使						
32	泥涇院様御上京図	将軍の名代として上京、691名の大名行列	江戸時代			致道博物館
33	珪徳公御上京記	京都御使に関する詳細を伝える	文化11年5月	1814		酒田市立 光丘文庫
34	目録(朝鮮国来翰なら びに返礼)	幕府老中・酒井忠寄、朝鮮国との外交文書	宝暦13年8月 宝暦14年3月	1763 1764		致道博物館
境目の訴訟(川代山出入)						
35	出羽国田川郡増川郷御 料十一箇村私領十四箇 村与同国羽黒山領麓町 手向村野山境論裁許之 事	4年間にわたる川代山出入訴訟の幕府裁許絵図の写	享保13年 12月26日	1728		同
36	羽黒山手向町之者共与 御料御私領廿五ヶ村之 者共出入之義大概聞書	川代山出入についてのあらましを記録	享保11年7月	1726		同
37	川代村山手御年貢之事 (慶長18年)	最上氏時代の証文写	享保年間			同
38	河代村山手御年貢之事 (元和6年)					
39	享保九年羽黒山麓手向 町絵図写	羽黒山領手向町の絵図	天保2年10月	1831		同
40	荒川村日記	幕府から派遣された検使の動向を知る	享保13年 6月~8月	1728		同
41	乍恐口上之覚	裁許後の羽黒山方の動き	(享保14年) 12月2日	1729		同
酒井家転封阻止運動						
42	夢の浮橋	転封阻止運動を描いた絵巻物	天保14年	1843		同 鶴岡市 指定文化財
43	起請文之事	転封阻止運動、一連託生の起請文	天保12年 4月23日	1841		同
44	御金拝借仕候事	駕籠訴路用金、藩から借用	(天保12年)丑 4月	1841		同
45	於酒田大浜大護摩執行 図	大護摩を焚いて転封反対を唱える	江戸時代			同

